

中学公民プリント（過去問類似）

選挙と政党

名前

得点

/9

問1 日本の選挙権年齢の変化について述べた次の文のうち、歴史的経緯と制度の内容が正しく説明されているものはどれですか。
なお、1945年の改革と、近年の2015・2016年の法改正による変化を踏まえて考えてください。（2017年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 1945年の改革によって、性別に関わらず満20歳以上の全ての国民が政治に参加できる普通選挙が実現した。 | 2. 1925年に制定された普通選挙法では、納税額に関わらず25歳以上の男女に等しく選挙権が与えられた。 | 3. 2016年からは、若者の政治参加を促進するために選挙権年齢が満16歳以上にまで一気に引き下げられた。 | 4. 第二次世界大戦前の日本では、一定の納税額があることを条件に女性にも参政権が認められていた。 |
|--|--|---|--|

問2 日本の選挙制度と、それに付随する課題に関する記述として、最も適切なものはどれか選びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|---|--|
| 1. 衆議院議員の被選挙権は、満25歳以上の日本国民に与えられている。 | 2. 参議院議員は、3年ごとに全議員が改選される仕組みである。 | 3. 衆議院の比例代表選挙では、投票用紙に候補者個人の氏名を記入して投票する。 | 4. 一票の格差とは、有権者数が多い選挙区ほど、一票の価値が重くなることを指す。 |
|-------------------------------------|---------------------------------|---|--|

問3 日本の選挙制度において、国民が公職に就くために立候補できる権利を「被選挙権」といいます。このうち、参議院議員の被選挙権を得るために必要な年齢要件として正しいものはどれか、選びなさい。（2017年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 満18歳以上 | 2. 満25歳以上 | 3. 満30歳以上 | 4. 満35歳以上 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

問4 2020年の統計資料によると、衆議院の小選挙区において有権者数が約48万人の選挙区と、約23万人の選挙区が存在していました。このように、各選挙区の有権者数の違いによって議員1人を選出するために必要な票数に差が生じ、有権者が持つ一票の価値が不平等になる問題を何といいますか。（2022年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|-------------|--------------|
| 1. 一票の格差 | 2. 死票の増大 | 3. 比例代表の不均衡 | 4. 小選挙区の定数問題 |
|----------|----------|-------------|--------------|

問5 日本の選挙における「普通選挙」と「平等選挙」の違いを説明した文として、適切なものはどれですか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 普通選挙は投票の資格に制限を設けないことであり、平等選挙は一票の価値を等しく扱うことである | 2. 普通選挙は自分の名前を書かずに投票することであり、平等選挙は学歴による差別をしないことである | 3. 普通選挙は候補者に直接投票することであり、平等選挙は誰でも立候補できることである | 4. 普通選挙は2000年代以降に導入された概念であり、平等選挙は明治憲法下で確立された概念である |
|--|---|---|---|

問6 選挙において、議員1人あたりの有権者数が選挙区ごとに異なると、1票が選挙結果に与える影響力に差が生じてしまいます。このような「一票の格差」を是正するために、議員定数の配分を見直したり、選挙区の区割りを見直したりする取り組みが行われますが、これは憲法第14条に定められたどのような原則を守るために行われるものですか。（2026年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|------------|-------------|------------|
| 1. 法の下の平等 | 2. 地方自治の原則 | 3. 基本的人権の尊重 | 4. 国民主権の原則 |
|-----------|------------|-------------|------------|

問7 日本の衆議院議員選挙において、全国を289の選挙区に分け各選挙区から1人の議員を選出する仕組みと、全国11のブロックごとに政党の得票数に応じて議席を配分する仕組みを組み合わせた現在の選挙制度の名称を選びなさい。（2019年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|----------|----------|----------------|
| 1. 小選挙区比例代表並立制 | 2. 中選挙区制 | 3. 大選挙区制 | 4. 非拘束名簿式比例代表制 |
|----------------|----------|----------|----------------|

問8 議院内閣制のもとで「連立政権」が成立する背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 内閣総理大臣の指名選挙において、単独の政党だけでは過半数の議席に届かない場合に、複数の政党が協力して過半数を確保しようとするため。 | 2. 日本国憲法によって、政権を担当するには必ず複数の政党で内閣を構成しなければならないと定められているため。 | 3. 行政権の肥大化を防ぐ目的で、野党の代表者を必ず一人以上、閣僚（大臣）として入閣させることが義務付けられているため。 | 4. すべての政党が一致して内閣を支えることで、国会における法律案の審議や採決を省略し、迅速な政治判断を行うため。 |
|--|---|--|---|

問9 選挙管理委員会の啓発資料において、政治家が選挙区内の有権者に対してお中元やお歳暮を贈ること、および葬儀に供花を出すことなどは禁止されています。これらの禁止事項の目的として、記述の説明文中の空欄に当てはまる最も適切な言葉を選びなさい。「お金のかからない政治の実現と、選挙の（ ）を確保するため」（2016年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 公正 | 2. 効率 | 3. 権利 | 4. 秘密 |
|-------|-------|-------|-------|

問1 日本の衆議院議員選挙などで採用されている小選挙区制において、1つの選挙区から1人の当選者を選ぶ際、当選した候補者以外の者に投じられた、議席に結びつかない票のことを何といいますか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 死票 2. 比例票 3. 浮動票 4. 無効票

問2 日本の衆議院議員総選挙などで採用されている選挙制度について、その特徴を説明した文として正しいものを選択してください。（2026年 兵庫公立入試 類似）

1. 小選挙区制は、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶため、大政党に有利になりやすく安定した政権がつけられやすい。
2. 小選挙区制は、得票数に応じて議席を配分するため、死票が少なく多様な意見が政治に反映されやすい。
3. 比例代表制は、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶため、特定の候補者に個人得票が集中しやすく政権が安定する。
4. 比例代表制は、小政党が議席を得ることが難しいため、大政党による二大政党制を促進する効果がある。

問3 日本の選挙において、各選挙区の「議員1人あたりの有権者数」が異なっている場合、ある選挙区の有権者の一票が持つ影響力が、別の選挙区のそれよりも小さくなってしまいう問題が生じます。憲法が定める「法の下での平等」の観点から議論されるこの問題を何と呼びますか。（2025年 岡山公立入試 類似）

1. 一票の格差 2. 得票率の不一致 3. 定数削減問題 4. 投票率の低下

問4 ある選挙において、議員1人あたりの有権者数が福岡県では約70万人、佐賀県では約34万人であったとします。このとき、福岡県の有権者が投じる一票の価値について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）

1. 佐賀県の有権者が投じる一票に比べて、その価値（当選させる力）が半分以下になっている。
2. 佐賀県の有権者が投じる一票に比べて、その価値（当選させる力）が2倍以上になっている。
3. 有権者数が多い福岡県の方が、一票が選挙結果に及ぼす影響力は大きくなる。
4. 一票の価値は議員定数ではなく、実際の投票率によってのみ決定される。

問5 一票の格差を是正するために、国会で行われている議席数の調整（「0増10減」など）の背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。（2017年 鳥取公立入試 類似）

1. 国民の意思をより公平に政治に反映させるため、議員一人あたりの有権者数を近づける。
2. 都市部の人口集中を抑制するため、地方の議席数を意図的に多く保つ。
3. 特定の政党が有利にならないよう、支持政党の分布に合わせて選挙区を分割する。
4. 若者の政治関心を高めるため、年齢層が高い選挙区の議員数を削減する。

問6 日本の選挙制度の変遷を振り返ると、1925年には納税額による制限が撤廃されましたが、この時点ではまだ女性に参政権は認められていませんでした。現在の日本において、性別に関係なくすべての国民が政治に参加できる権利が保障されている背景にある考え方を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 徳島公立入試 類似）

1. 個人の経済的な格差や社会的な地位、性別によって参政権を奪ってはならないという、普通選挙の原則。
2. 1人1票を原則とし、有権者が投じる票の価値に差をつけてはならないという、平等選挙の原則。
3. 外部からの干渉や圧力を防ぐため、誰に投票したかを他人に知られないようにするという、秘密選挙の原則。
4. 国民が自らの意思で直接代表者を選出し、他者の代理投票を認めないという、直接選挙の原則。

問7 日本の選挙制度における説明として、空欄にあてはまる適切な語句を選べ。「得票数に応じて、議席を（ ）に対して配分する制度を比例代表制という。」（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 政党 2. 得票数が1位の候補者個人 3. 各都道府県の知事 4. 最高裁判所裁判官

問8 現代の民主政治における「選挙の四原則」をまとめた説明において、すべての有権者が一人一票を持ち、その一票の価値がすべて等しいものとして扱われる原則を何といいますか。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. 平等選挙 2. 普通選挙 3. 秘密選挙 4. 直接選挙

問1 日本の衆議院議員選挙などで採用されている、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶ選挙制度において生じやすい課題として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 当選者以外の候補者に投じられた票が「死票」となり、得票率と議席数にズレが生じやすい。 | 2. 1つの選挙区から複数の当選者を出すため、選挙費用が非常に高額になりやすい。 | 3. 少数政党の代表者が当選しやすくなるため、多くの小政党が乱立して政局が不安定になりやすい。 | 4. 有権者が政党名で投票する仕組みであるため、個々の候補者の政策が有権者に伝わりにくい。 |
|---|--|---|---|

問2 日本の衆議院議員総選挙の推移において、第45回（平成21年）には有権者数約1億390万人に対して投票者数が約7200万人でしたが、第48回（平成29年）には有権者数が約1億610万人へと増加したにもかかわらず、投票者数は約5700万人へと減少しています。このような投票率の低下が政治に及ぼす影響として、最も適切な記述を選びなさい。（2021年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 組織票を持つ特定の団体や一部の層の意見が政治に強く影響するようになり、国民全体の意思が平等に反映されにくくなる。 | 2. 投票者数が減少することに伴い、選挙区の定数や議員の定数が自動的に削減されるため、政治の効率化が進む。 | 3. 有権者数そのものは増加傾向にあるため、投票者数が減少しても民主主義における政治の正当性が損なわれることはない。 | 4. 棄権者が増えることで、各政党は浮動票を獲得するための政策競争を止めるため、政治的な対立が解消される。 |
|---|---|--|---|

問3 ある選挙区の比例代表選挙において、定数が6議席であり、各政党の得票数が、A党：54万票、B党：33万票、C党：24万票、D党：21万票、E党：15万票であったとします。ドント式を用いて議席を配分した場合、A党が獲得する議席数として正しいものはどれですか。（2016年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 2議席 | 2. 3議席 | 3. 4議席 | 4. 5議席 |
|--------|--------|--------|--------|

問4 日本の選挙制度において、公職選挙法が「選挙の公正」を確保するために果たしている役割や規定の内容として、最も適切な説明を選んでください。（2023年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 選挙区ごとの議員定数や投票の手順を定め、不正のない選挙運営を目指す役割 | 2. 地方公共団体の組織や運営のあり方を定め、住民の参政権を具体化する役割 | 3. 内閣総理大臣の指名手続きや国会の会期など、統治機構の運用を定める役割 | 4. 教育の機会均等を図るため、学校教育における中立性を保持する役割 |
|--|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|

問5 日本の衆議院議員選挙において、一つの選挙区から一人の議員を選出する仕組みと、全国を11のブロックに分けて政党の得票数に応じて議席を配分する仕組みを組み合わせた現在の制度の名称として正しいものはどれですか。（2024年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|----------------|-----------|------------|
| 1. 小選挙区比例代表並立制 | 2. 大選挙区比例代表連記制 | 3. 中選挙区制度 | 4. 完全比例代表制 |
|----------------|----------------|-----------|------------|

問6 過去の国政選挙において、一票の価値が選挙区によって最大4.4倍という大きな格差が生じていた状況に対し、最高裁判所が「議員定数の配分を定めた公職選挙法の規定は憲法に違反する」と判断した主な根拠となる考え方はどれですか。（2024年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 法の下での平等に基づき、投票の価値に著しい不平等が生じてはならないため | 2. 直接民主制を強化し、国民の意見をより反映しやすくするため | 3. 小選挙区制は死票が多くなるため、比例代表制のみを採用すべきであるため | 4. 衆議院と参議院の議員定数は常に同数でなければならないため |
|--|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|

問7 18歳から29歳の投票率が全世代の中で最も低く、棄権の理由として「選挙にあまり関心がなかった」という回答が目立つ統計結果を踏まえ、多くの自治体では若年層に向けた対策を強化しています。このような取り組みが行われている主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---|--|
| 1. 選挙管理委員会が負担する選挙運営の費用を大幅に削減するため。 | 2. 被選挙権の年齢を引き下げること、若者の立候補者を強制的に増やすため。 | 3. 若者が政治を身近に感じる機会を増やし、主権者としての意識と政治への関心を高めるため。 | 4. インターネット投票を全面的に導入し、従来の投票所をすべて廃止するため。 |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---|--|

問8 参議院の比例代表制の選挙において、日本全国をひとつの単位として選挙を行うことの特徴を説明しているものはどれですか。（2019年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------|--------------------|
| 1. 日本全国どこに住んでいても同じ候補者に投票できる | 2. 必ず住んでいる地域の代表者だけを選ばなければならない | 3. 全国をいくつかのブロックに分けて投票する | 4. 4年ごとに議員全員が入れ替わる |
|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------|--------------------|

問1 一つの選挙区から一人の代表者を選出する小選挙区制において、ある選挙区の有権者数が482,314人、別の選挙区の有権者数が231,343人である場合、民主政治の観点から指摘される課題として最も適切なものはどれですか。（2023年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 有権者数が少ない選挙区の方が、一票が議席に結びつく割合が高くなり、投票価値の平等が損なわれている。 | 2. 有権者数が多い選挙区では、落選した候補者に投じられた「死票」が必ず少なくなるため、民意が正確に反映されている。 | 3. 全国平均の有権者数（365,418人）を超える選挙区を増やすことで、都市部の代表者を減らす必要がある。 | 4. 一票の重みを揃えるために、すべての選挙区の有権者数を最も少ない231,343人に統一しなければならない。 |
|--|--|--|---|

問2 期日前投票制度が導入・拡充されている主な目的と、その具体的な仕組みの説明として最も適切なものを選びなさい。（2024年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 有権者の投票機会を増やして投票率の低下を防ぐため、投票日当日に投票できない理由を記した宣誓書を提出することで直接投票ができる。 | 2. 選挙費用の削減を目的として、自宅からインターネットを通じて、投票日の前日までにオンラインで投票を完結させる。 | 3. 若年層の政治関心を高めるため、特定の年齢以下の有権者に限り、事前の手続きなしで全国どこでも投票所からでも投票できる。 | 4. 開票作業の迅速化を図るため、すべての有権者が必ず投票日の一週間前までに郵送で投票を済ませなければならない。 |
|--|---|---|--|

問3 2014年の衆議院議員総選挙では、東京都第1区の有権者数が約49万人であったのに対し、宮城県第5区は約23万人となりました。このように、選挙区ごとの有権者数の違いにより、議員1人あたりが代表する人数に大きな開きが生じ、国民の一票が持つ価値に実質的な不平等が生まれる問題を何と呼びますか。（2018年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 一票の格差 | 2. 比例代表制 | 3. 死票の増加 | 4. 政党交付金 |
|----------|----------|----------|----------|

問4 現在の日本の衆議院議員総選挙において、小選挙区制とともに導入されており、全国を11のブロックに分けて各政党の得票数に応じて議席を配分する制度と、小選挙区制を合わせた名称を何といいますか。（2025年 秋田公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|----------------|----------|------------|
| 1. 小選挙区比例代表並立制 | 2. 小選挙区比例代表併用制 | 3. 中選挙区制 | 4. 政党名簿併記制 |
|----------------|----------------|----------|------------|

問5 参議院議員選挙などで課題となる「一票の格差」について、その内容と背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2018年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|-------------------------------------|--|
| 1. 選挙区ごとの有権者数と議員定数の比率が異なるため、国民の意思が公平に反映されないこと | 2. 比例代表制において、政党の得票率と獲得議席数の割合が一致しなくなること | 3. 財政力のある候補者が有利になり、立候補の機会に不平等が生じること | 4. 年齢や性別によって投票できる人の範囲が制限され、有権者数が変動すること |
|---|--|-------------------------------------|--|

問6 日本の選挙制度の変遷と現状について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 明治時代の初期から、納税額に関わらずすべての成人男女に選挙権が認められていた。 | 2. 1925年の法改正によって、納税額による制限は撤廃されたが、選挙権は依然として男性のみに限定されていた。 | 3. 現在の日本国憲法下では、一票の価値に差をつけないことを「普通選挙」と定義している。 | 4. 2015年の公職選挙法改正により、被選挙権（立候補できる権利）がすべての役職で満18歳以上に引き下げられた。 |
|--|---|--|---|

問7 日本の選挙制度の一つである「比例代表制」について、その仕組みを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---------------------------------------|------------------------------------|---|
| 1. 有権者が政党に対して投票を行い、各政党の得票数に応じて議席を配分する仕組み | 2. 一つの選挙区から、得票数の最も多かった候補者一人だけが当選する仕組み | 3. 一つの選挙区から、得票数の多い順に二人以上の当選者が出る仕組み | 4. 各自治体の人口に関わらず、すべての都道府県に均等な数の議席を割り当てる仕組み |
|--|---------------------------------------|------------------------------------|---|

問8 定数465の衆議院において、ある選挙でX党が214議席を獲得しましたが、単独では過半数に届きませんでした。そこでX党は、政策面で親和性が高く28議席を持つZ党と協力して政権を担当することにしました。このように、複数の政党が合意に基づいて内閣を構成する最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 法案や予算案の可決に必要な過半数の議席を確保し、政権運営を安定させるため | 2. 全ての政党の意見を均等に政権に反映させ、野党が存在しない状態を作るため | 3. 選挙管理委員会の指示により、議席数に応じた議席配分を強制されるため | 4. 内閣総理大臣を複数人選出することで、権力の集中を分散させるため |
|---|--|--------------------------------------|------------------------------------|

中学公民プリント（過去問類似）

選挙と政党

名前

得点

/7

問1 日本の選挙制度の変遷について、明治時代と現代を比較した説明として最も適切なものはどれか。なお、明治時代の投票用紙には投票者の氏名や住所を記入する欄があったが、現代の用紙にはそれらが存在しないという点に留意して答えなさい。（2021年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 明治時代は記名投票であったが、現在は誰が投票したか分からない無記名の秘密選挙が徹底されている。 | 2. 明治時代から一貫して無記名投票が行われているが、現在は不正防止のために住所の確認が厳格化された。 | 3. 明治時代は秘密選挙を守るために記名が必要だったが、現在はプライバシー保護のために無記名となった。 | 4. 明治時代は特定の人物への重複投票を防ぐために記名式が採用され、現在もその制度が一部で残っている。 |
|--|---|---|---|

問2 現代の政党政治において、選挙の結果に基づいて議会で多数を確保し、内閣を組織して実際に政治を動かす立場にある政党のことを何と呼ぶか。（2021年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|--------|---------|
| 1. 与党 | 2. 野党 | 3. 公聴会 | 4. 圧力団体 |
|-------|-------|--------|---------|

問3 2017年の衆議院議員総選挙において、20代の投票率は約30%と全年代の中で最も低い数値でした。また、日本の年代別人口の構成を見ると、若年層は中高年層に比べて著しく少ない状況にあります。このような「投票率」と「年代別人口」の差が、民主主義における政策決定にどのような影響を及ぼすと考えられますか。（2020年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 有権者数や投票数が多い高齢者の意見が重視されやすくなり、若年層の意見が政治的反映を受けにくくなる。 | 2. 若年層の人口が少ないため、一人ひとりが持つ一票の価値が法的に高く補正され、若者の意見が通りやすくなる。 | 3. 若年層の投票率が低いため、各政党は若者の関心を引こうと、若者向けの支援政策を最優先で公約に掲げるようになる。 | 4. 男女別の投票率に大きな差がないため、年代を問わずすべての世代の意見が均等に予算配分へ反映される。 |
|--|--|---|---|

問4 日本の選挙制度における課題の一つである「投票率の低下」について、有権者数と投票者数の関係から説明した記述として、正しいものを選びなさい。（2021年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 有権者数に占める実際の投票者の割合が小さくなることで、国民の代表としての議会の正当性が弱まることが懸念されている。 | 2. 有権者数の増加に合わせて投票者数も比例して増えることが、民主政治が健全に機能している唯一の指標である。 | 3. 投票率が低下すると、有権者数が統計上減少したとみなされ、一票の格差を是正するための定数は正が行われる。 | 4. 若年層の投票者数が減少しているのは、少子高齢化によって有権者数そのものが大幅に減少していることが主因である。 |
|--|--|--|---|

問5 日本の選挙制度において、比例代表制で議席を配分する際に「ドント式」などの計算方法が採用されている主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2023年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 各政党の得票率に応じて議席を割り当てることで、死票を減らし多様な民意を議会に反映させるため | 2. 特定の有力な候補者への個人得票を重視し、個人の人気が直接当選に結びつくようにするため | 3. 小選挙区制よりも当選に必要な票数を多く設定することで、政権を担う大政党を有利にするため | 4. 選挙費用の削減を目的として、得票数の計算プロセスを簡略化し迅速に当選者を決定するため |
|--|---|--|---|

問6 日本における選挙と社会保障のあり方について述べた文として、2016年の参議院議員通常選挙における有権者の意識調査の傾向（18歳～30代は景気や子育てを、60歳以上は医療・介護を重視する傾向）をふまえた適切な説明はどれですか。（2018年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|
| 1. どの年代においても、最優先される政策課題は景気対策で一致している。 | 2. 若年層ほど社会保障への関心が高く、高齢者層ほど教育支援を重視している。 | 3. 高齢者層は、自身の生活基盤である医療・介護などの社会保障の充実を重視している。 | 4. 18歳から30代までの有権者は、社会保障制度よりも防衛や外交を最も重視している。 |
|--------------------------------------|--|--|---|

問7 ある選挙において、議員1人あたりの有権者数が、A選挙区では約115万人、B選挙区では約24万人となっている統計資料があります。この数値から読み取れる「一票の格差」による問題点として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. A選挙区の有権者の1票は、B選挙区の有権者の1票よりも、政治に与える影響力が小さくなる。 | 2. B選挙区では有権者数が少ないため、A選挙区よりも投票率が著しく低くなる傾向にある。 | 3. A選挙区の方が有権者数が多いため、若年層の意見が反映されやすく、年代別の不平等が起きる。 | 4. B選挙区では議員1人あたりの負担が大きくなり、男女の立候補者数に大きな偏りが生じる。 |
|---|--|---|---|